



福美ちゃん

社協だより No.196

●編集発行／社会福祉法人上三川町社会福祉協議会 ●発行日／令和6年10月1日

●上三川いきいきプラザ内 ☎56-3166 FAX 56-3164

支える人を支える募金

10月1日 赤い羽根共同募金が始まります

上三川町の 令和6年度目標額 **4,661,000円**



災害に備えるために **3%**
(栃木県内で活用されるうち)
災害ボランティアセンター
運営費などに活用されます



地域の安全見守り隊活動

栃木県内の
ふくしのために **30%**
福祉施設や県域で活動する
福祉団体等へ助成されます



福祉教育・盲導犬ふれあい講座

上三川町の
ふくしのために **70%**
地域の安全見守り隊・機動部隊の活動備
品や福祉教育での盲導犬ふれあい講座な
ど、17の地域福祉事業に活用されます。



誰もが地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

目次

P1~2 共同募金

P3 中学生・高校生サマースクール

P4 上三川町ふれあい健康福祉まつり、見守り隊

P5 地区社協まつり、生きがいサロン

P6 県民福祉のつどい・県老人クラブ大会

P7 こんにちは！地域包括支援センターです

P8 善意銀行、災害義援金、社会福祉法人連絡会



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。

共同募金への **ありがとうメッセージ**



点字サークル「ぽってんクラブ」



ぽってんクラブでは点字図書の制作や視覚障害者団体「アイの会」との交流、学校に行き点字体験など福祉教育の協力をおこなっています。共同募金の助成を運営費の一部と点字用紙の購入に活用しています。

アイの会との交流では家電の取扱説明書などの点訳(文字を点字に翻訳すること)も依頼されることがあります。視覚障がい者をサポートすることは自分自身の生きがいになっているとも感じます。共同募金への協力を感謝するとともに、共同募金が福祉活動を知っていただくきっかけになれば幸いです。



会長
新庄陽子さん



災害ボランティアバスの運行(大規模災害時対応)

1月1日に起こった能登半島地震の復興支援ボランティアに参加し、被災家屋から家財等の搬出を行いました。みんなで運ぶ被災家財の中に笑顔で写る家族の写像があり、心が震えました。ボランティアが終了した時の依頼者の喜んでる顔が今でも忘れられません。

当たり前の生活、助け合えること、そして一緒に参加した仲間と活動費用の一部を助成いただいた共同募金に感謝したいです。上三川町でもいつ災害が起こってもおかしくありません。この経験を通して、多くの人に共同募金の使われ方や災害に関心を持ってほしいと思いました。



ボランティア
山崎明さん



共同募金は「計画募金」です

共同募金は来年度に計画されている福祉事業・活動に必要なお金を算出し、目標額を定めて募金活動を行う「計画募金」です。つまり目標額は栃木県内・上三川町内で福祉活動を行うために必要なお金ということです。支え合い、つながり合い、だれもが **ふ** だんの **く** らしの **し** あわせを感じて過ごせるようにご協力をお願いいたします。



地域福祉活動に
共同募金を活用する



右のQRコードから、上三川町での取り組みを詳しく知ることができます。また、クレジット決済やコンビニ決済等による寄付ができます。



新たな出会いと発見

第33回

中学生・
高校生

サマースクール

5年ぶりに施設体験学習を実施

夏休みを利用し、中学生・高校生を対象とした4日間の福祉体験プログラム「サマースクール」を開催しました。

1日目は、栃木県傾聴ボランティア連絡協議会会長 黒川貢先生を講師にお迎えし、表情や態度、相手の気持ちに寄り添う心など、話を聴く上で大切なことを学ぶ傾聴講座を行いました。また、地域包括支援センター（上三川町社会福祉協議会）とキャラバンメイトのみなさんによる認知症サポーター養成講座を行い、認知症に関する正しい知識と対応方法について寸劇を観ながら学びました。その後の保健学習では、思春期特有の体や心の変化、赤ちゃん人形抱っこ体験を通し、命の大切さについて改めて確認することができました。



また、5年ぶりに町内の児童・福祉・医療の施設において、2日間の体験学習を実施し、施設で利用者や職員の方々とふれあいや交流を図るなど、貴重な体験をすることができました。

初日は不安な表情が多く見られましたが、最終日には4日間を過ごした仲間と、笑顔で一緒に学習の振り返りや交流する姿が見られました。

第33回 中学生・高校生サマースクール

最終日



第30回

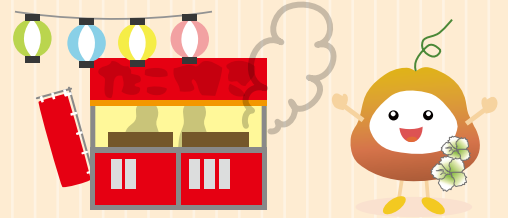
上三川町ふれあい健康福祉まつり 開催のお知らせ

飲食コーナー復活!

誰もが安心して、生きがいのある暮らしができるまちづくりを目指し、「ふれあい健康福祉まつり」を開催いたします。参加者同士が出会い、ふれあいながら、健康や福祉について知っていただく機会といたします。

また、近年は実施できなかった飲食コーナーを復活し、今年5月にオープンした上三川町ORIGAMIプラザの全敷地を会場に加えるなど、今年度ならではの催しを企画しています。皆様のご来場をお待ちしております。

開催日時 11月9日(土) 9:00~14:00
9:00~ オープニングセレモニー
9:30~ 各コーナー開始



場 所 上三川いきいきプラザ及び上三川町ORIGAMIプラザ

※駐車場の開場は8時30分からです。入口前での待機はできません。

まつり協力ボランティアを募集します。

依頼内容

- ・体の不自由な来場者の付き添い
- ・共同募金等コーナー補助
- ・写真撮影
- ・福祉団体テント内装飾の手伝いなど

活動時間

8:30~14:00



関心のある方は、ご連絡ください。お待ちしております。

地域の安全見守り隊

「機動部隊」に新隊員加入!

このたび、機動部隊に新たな隊員が加わりました。新隊員の遠藤光俊さんは「安心して暮らせる地域のために少しでも力になりたい」との思いから、活動して下さることとなり、児童・生徒を犯罪や事故から守る体制が強化されました。

なお、隊員は随時募集していますので、関心のある方はお気軽に本会へご連絡ください。



新隊員の遠藤さん
(上三川小地区担当)



お問い合わせについては社会福祉協議会へご連絡ください。

地区社協まつり

本郷北小学校地区社会福祉協議会 (本郷北コミュニティ推進協議会)

ふれあい盆踊り

8月17日(土)、本郷北小学校校庭で、「ふれあい盆踊り」が開催されました。

小学生をはじめ地域の皆さんが集まり開会しましたが、残念ながら雷雨により予定を繰り上げての閉会となりました。



明治南小学校地区社会福祉協議会 (明治南コミュニティ推進協議会)

納涼祭

8月17日(土)、明治南コミュニティーセンターで、「納涼祭」が開催されました。

地域の皆さんによる出店やお囃子演奏が行われ、子どもから高齢者まで沢山の笑顔で溢れていました。



北小学校地区社会福祉協議会 おやこ花火大会

8月18日(日)、北小学校校庭で、「おやこ花火大会」が開催されました。来場した小学生以下のこどもたちに飲み物、お菓子の詰め合わせ、手持ち花火を配りました。こどもたちは家族と一緒に手持ち花火を楽しみ夏休み期間中の楽しい思い出となりました。



「生きがいサロン」に参加してみませんか?

シニア世代の生きがいのある生活と介護予防を図ることを目的に開催しております。サロンは「陶芸」「ふくべ細工」「社交ダンス」の3つがあり、それぞれ下記の日程で活動しております。関心のある方は、本会までお問い合わせください。

対象 町内に住所を有し、在宅で生活する概ね60歳以上の方

見学も
可能です!

サロン名	開催期日	場所
陶芸サロン	毎週月・木曜日 8:30~16:00	高齢者生きがい活動作業所
ふくべ細工サロン	毎週火・金曜日 9:00~16:00	高齢者生きがい活動作業所
社交ダンスサロン	毎週金曜日 13:30~15:30	上三川いきいきプラザ エアロビスタジオ



栃木県民福祉のつどい

8月29日「第30回栃木県民福祉のつどい」において、長年の功労が認められ、下記個人・団体の皆様が表彰されました。大変おめでとうございます。



楽らく隊

上野礼子隊長



点字サークル「ぼつてんクラブ」

新庄陽子会長



上三川町ボランティア連絡協議会

塩谷節子会長

栃木県知事表彰

【ボランティア団体】 ◆上三川町ボランティア連絡協議会

栃木県社会福祉協議会会長表彰

【民生委員・児童委員】

◆増淵 盟美 様 ◆菊地 守人 様 ◆宇佐美 邦義 様

【優良施設・団体】

◆点字サークル「ぼつてんクラブ」 ◆楽らく隊



栃木県老人クラブ サークル活動 発表大会に「上三川 ハーモニカサークル 〈さくら〉」が出演

8月6日、宇都宮市文化会館にて、第27回栃木県老人クラブサークル活動発表大会が開催され、本町からは「上三川ハーモニカサークル〈さくら〉」が出演しました。



演奏の様子



役員の皆様と一緒に

栃木県老人クラブ会員 作品展出展

8月27日～29日、宇都宮市文化会館にて、「第38回栃木県老人クラブ会員作品展」が開催され、本町シニアクラブ会員の作品が出展されました。



出展作品の一部

第38回 栃木県老人クラブ大会にて各賞受賞

9月4日、宇都宮市文化会館にて「第38回栃木県老人クラブ大会」が開催され、本町シニアクラブ連合会及び右記の単位クラブが各賞を受賞しました。



当日参加された受賞者、役員の皆様



受賞した皆さん
おめでとうございます！

優良老人クラブ

◆中町シニアクラブ

老人クラブ育成成功労者

◆高橋 唯之 様

栃木県老人クラブ連合会活動賞

◆峰町シニアクラブ

加入促進運動優良老人クラブ

◆上三川町シニアクラブ連合会

◆美里なごみの会

◆本郷台第一自治会シニアクラブ

こんにちは!

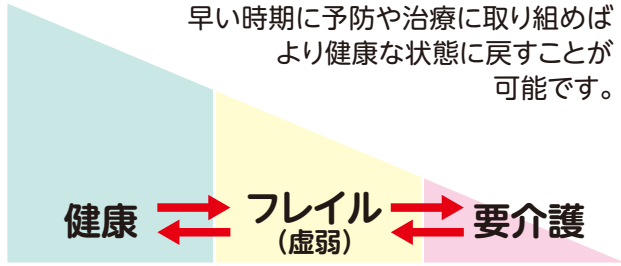
地域包括支援センターです

『フレイル』予防に取り組みましょう

フレイルとは

年齢とともに筋力や心身の活動が低下し、介護が必要になりやすい健康と要介護の間（虚弱）の状態をいいます。

↑
心身の機能
↓



フレイルチェック

- 半年で2kg以上の体重減少（意図しないもの）
- 歩くのが遅くなった
- 疲れやすくなった
- 筋力（握力）が低下した
- 体操や運動をする習慣がない



★ひとつでもあてはまる人は
フレイル予防に取り組みましょう

フレイル予防3つの柱



権利擁護事業

地域包括支援センターでは、高齢者のみなさんが地域において安心でいきいきとした生活が送れるよう、権利や財産を守るための相談や情報提供を行います。不安なことや心配なこと等、お気軽にご相談ください。

高齢者虐待防止・早期発見

「高齢者虐待」とは、他者からの暴力や不当な扱いにより、高齢者の生命、健康、生活が損なわれる状態となることです。虐待を受けている高齢者の保護や擁護者への支援を行います。



【相談例】

隣の家から怒鳴り声が聞こえるんだよね…。

消費者被害の防止

高齢者をねらった悪質な訪問販売、振込詐欺等の消費者被害を未然に防止・予防できるよう、消費生活センターと連携して対応します。



【相談例】

「屋根の無料点検しますよ」と業者が家に訪ねてきた。なんかあやしい…。

成年後見制度

「成年後見制度」とは、認知症や知的障がい、精神障がい等によって物事を判断する能力が不十分な方を法的に支援する制度です。制度にかかわる勉強会の開催や手続き等の支援を行います。



【相談例】

家族が認知症になり、お金の管理や財産について分からなくなってしまった。

ミニサロン、いきいきサロン、シニアクラブ等を対象に、各公民館等に出向いて「権利を守る」ことについて出前講座を実施しております。お気軽にご相談ください!

何でもお気軽にご相談ください

上三川町地域包括支援センター

上三川いきいきプラザ社会福祉協議会事務局内

TEL. 56-5513

FAX. 56-6381

善意銀行ご寄付 皆様のあたたかいお気持ち

(令和6年7月31日～9月10日)



寄付者	寄付金額	寄付者	寄付金額
匿名 (7)	5,500円	吉澤啓子 様 (101)	1,000円
匿名 (30)	10,000円	匿名 (27)	10,000円
滝沢哲生 様 (3)	2,000円	匿名 (31)	10,000円
匿名 (8)	4,830円	滝沢哲生 様 (4)	3,000円
夏休みふれあい子ども教室 様 (5)	923円		

()内数字は寄付回数

災害義援金寄付者

(令和6年8月8日～9月17日)

皆様からお預かりした義援金は、全額栃木県共同募金会を通じて被災地の県共同募金会に送金され、被災者のために役立てられます。ご協力ありがとうございました。

令和6年能登半島地震災害義援金

寄付者	金額
真高1977 様	2,506円
清水 幸子 様	5,000円
カイロプラクティック りんどう 様	8,000円

上三川町社会福祉法人連絡会対象法人

法人名	主な施設名
社会福祉法人上三川福祉会	特別養護老人ホーム友愛苑
社会福祉法人幸知会	特別養護老人ホームトークスホーム
社会福祉法人順仁会	特別養護老人ホームふじやまの里
社会福祉法人やしお会	大山保育園
社会福祉法人木村育英会	上三川保育園・蓼沼保育園
社会福祉法人みつばさ	上三川幼稚園
社会福祉法人明誠会	あけぼし保育園
社会福祉法人平松愛児会	ふごかしおひさま保育園・ゆいのわ保育園
社会福祉法人こぶしの会	上三川ふれあいの家ひまわり
社会福祉法人上三川町社会福祉協議会	上三川町社会福祉協議会



【参加者の声】

「人と人との関わりをしていく仕事なので、聴く姿勢・職員との情報共有を密にしていきたい」
「クレームなどが起きる前の「普段」を大切にしたい」

7月25日(木)に令和6年度上三川町社会福祉法人連絡会を開催しました。

社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づき設立された法人です。公益性の高い、非営利法人であり、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ公正に実施しています。

上三川町には事業所や施設を運営する社会福祉法人が本会を含め10法人あります。

今年度は、各法人で課題となっている人材の確保また社会問題化しているカスタマーハラスメント対策について研修会を開催しました。研修での学びを各法人内で共有し、日頃の職場内のコミュニケーションや接遇を強化し、上三川町の福祉サービスがさらに充実したものになるよう努めてまいります。

上三川町社会福祉法人連絡会開催

ともに生きる豊かな地域社会の実現をめざして

右記のQRコードを読み取ると本会ホームページへアクセスできます。各種事業報告や申請書、社協だよりバックナンバーなども掲載しておりますのでぜひご活用ください。



全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

社会福祉法人
上三川町社会福祉協議会
社協だよりについて、みなさまからのご意見をお寄せください。

住所：上三川町上蒲生127-1(上三川いきいきプラザ内)
電話：0285-56-3166
FAX：0285-56-3164
メール：soumu@kamisyakyo.or.jp
HP：https://www.kamisyakyo.or.jp/